

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club
2013-2014

会長 田中 雅承 副会長 原田 哲
幹事 樋貝 浩久 副幹事 田中 雅貴
会計 田中 直行 会報 原田 哲

事務所
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2
(山梨ビジネスパーク (株)カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

ロータリーを實踐し



みんなに豊かな人生を

2013～2014 RI会長 ロンD.バートン
第2620地区ガバナー 志田 洪顯
例会日・毎週金曜日 12:30～13:30
例会場・(株)カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2013年 7月 12日 第1589回例会

本日のプログラム

会員卓話

樋貝浩久会員

会長挨拶

「今年度も我がクラブに合った活動を進めます」

会長 田中 雅承

2013年～14年度の会長を担当致します田中です、宜しくお願い致します。

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」ロンD.バートンRI会長はテーマを掲げております。

私どものあり方は長年基本の中にロータリアンの価値観を共有すべく歴代の会長・幹事・会員が築き上げてきた「青少年奉仕」と「地域協力奉仕」を続けております。

RI会長ロンD.バートン氏の信念は「ロータリーを真に實踐し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分が如何に素晴らしい影響をもたらすことができるかが見えてくるでしょう。」と述べて居ます、当クラブの地域活動は着実に成熟期に向け推し進めている、地味ではありますが会員同士の奉仕に対する価値観は最良だと思います。

今年は「クラブ計画」にあります各活動事業の他に他クラブとの親睦・協同事業・作業にも分区内、分区外を問わず参加が出来る様進めて行きたいと思っております。

また、「地区目標」にもあります「会員増強」

も活動基盤の強化(新会員2名以上目標)

3大事業の達成「第25回ふるさとを描く子ども絵画展」・「第23回峡中ジュニアサッカーフェスティバル」・「第15回たべもの異文化交流会」、毎年継続しておりますロータリー財団寄付(全員年100ドル寄付達成)及び山記念奨学会支援寄付(普通寄付・特別寄付達成)を会員皆様のご協力をお願い致します。

又、ベネファクター取得に1名以上ご協力を重ねてお願い致します。

幹事報告

幹事 樋貝 浩久

- 2013年～2014年度が始まりました、前回の山梨第3分区野口英夫ガバナー補佐の「最終公式訪問」・「クラブ協議会」をご苦労様でした。
- 今月は19日に国守アシスタントガバナーの訪問と26日に第2620地区志田ガバナーの公式訪問が行われますので、宜しくお願い致します。
- 本日は「クラブ計画書」に有りますように役員・理事の方々に新年度就任のご挨拶を「卓話」の時間をお願い致します。
- 田中直行会計より7月初旬に「RI人頭分担金」・「地区資金負担金」等の支払いがありますので、上期の会費を早めに山本事務局員さんの方にお納め下さい、宜しくお願い致します。

5. 例会変更のお知らせ

☆甲斐シティーロータリークラブ☆

7月24日(水)の例会は「通常
例会場使用不可」の為 会場の変
更

点 鐘：午後12時30分

会 場：「北部公民館」

7月31日(水)の例会は「納涼
会例会」の為 会場の変更

点 鐘：午後6時30分

会 場：「古名屋ホテル」

☆甲府西ロータリークラブ☆

7月25日(木)の例会は「納涼
家族バーベキュー例会」の為 日
時・会場の変更

日 程：7月27日(日)

点 鐘：午前11時

会 場：「尾白の森キャンプ場」

北杜市白州町白須 8056

Tel;0551-35-4411

前回の例会記録

第1588回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	前回の修 正出席率
10名	0名	8名	2名	80%	4名	100%

届出欠席者 原田 哲君 石原 満彦君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 竹野 満君 石原 満彦君
原田 哲君 遠藤 一郎君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコ BOX

- 今年度、宜しく願い致します。

田中 雅承

- 所用のため休みました。

遠藤 一郎

- 田中会長・樋貝幹事、1年間宜しく願い
致します。

竹野 満 遠藤 一郎
鮎川 一明 田中 直行
樋貝 浩久 田中 雅貴

発表弁論

山梨第3分区I・M

「平和について私も言いたい」(3)

甲府昭和高等学校3年

千葉 あかりさん

今の私たちに出来る小さなことは、戦争から平和は得られないと再確認すること。

自分の利益だけを考えて行動するのではなく、その利益によってどういった損害が出てくるのか、又は損害をおさえられるかと、利害関係を明確にすること。

良し悪しを的確に判断すること。

そして何よりも、命を尊重し合うことだと思います。

私たちの世代だけでなく、私たちのずっと後の世代まで、この平和の概念が変わらない様に、私たちが責任を持った行動をしていくべきだと思いました。

健康談話

「カテキンの話」(4)

島村 忠勝教授

ワクチンは、小児や高齢者が重症化するのを防ぐことはできる。感染の予防か、重症化の予防かを識別することが大切である。最近、インフルエンザ薬が開発されたが、これもあくまで治療薬である。現在、インフルエンザウイルスの感染を防ぐことができるのは、カテキンだけと言っても過言ではない。カテキンはインフルエンザ薬と同じ作用も、実はもっているのである。インフルエンザの感染予防のために、お茶で“うがい”をすることを勧めたい。患ってしまっても“うがい”をする。ひどくならずすみ、家族にも迷惑をかけないこと請け合いだ。

このように、お茶には、健康にとって大切な、体を癒やす力がある。カテキンだけの仕事とは思わないが、お茶を飲むとすがすがしくなるのは私だけではあるまい。(次回へ続く)

次回のプログラム 7月19日(金)

クラブ協議会

アシスタントガバナー訪問